みたかハンディキャブ交流誌

あ　お　ぞ　ら

【第１１７号】　平成２５年　秋季号

発行日　2013年12月9日

協力：朗読ボランティア　≪ういろうの会≫

平成２５年度　日帰り交流会（葛西臨海公園）無事終了！
秋の一日を大観覧車と葛西臨海水族館で楽しく過ごす！

恒例となる秋のイベント日帰り交流会を１１月１０日（日）に催行しました。

三鷹を出発したバスは、渋滞もなく欅の紅葉が見頃の甲州街道、レインボーブリッジを通り一時間足らずで葛西臨海公園に到着。今回の目玉の一つである高さ日本一の大観覧車に乗る。少し風もあり、揺れ加減は丁度良く、スリルがあったと思います。怖かった人、二度乗った人と感想は様々でした。１１７ｍの３６０度眺望は最高でしたね！　残念ながら富士山がねぇ・・・

昼食のホテルでは、ロビーでなんと結婚式。たしか昨年の秩父神社でも結婚式に遭遇しました。なんだか幸運が訪れるかも。　待望の豪華？和洋食弁当に舌鼓。皆さんビールにワインにノンアルコール
ビール、ソフトドリンクとお好みを注文して盛り上がっておりました。

午後は本命の水族館。海上に浮かぶドームのように作られた印象的な建物です。蛍光色の熱帯魚。シードラゴンのような変わった形の魚たち。野外の磯ではペンギンが遊び楽しい。極め付きは、巨大水槽で悠然と回遊するマグロの大群でした。二枚の背びれの使い方理解できましたか？

当日は、午後から雨の予報は幸運にも外れ、青空ものぞく天気。やはり、晴れ女が居ましたね。こうして楽しく無事に終了できました。

参加いただきました利用者の皆様、そして朝晩の送迎運行を含み協力を頂いたボランティアの皆さん本当にありがとうございました。　また来年も、皆さんのご参加をお待ちしております。　　坂本

日帰り交流会　葛西臨海公園

（本人了解のもと寄稿より抜粋）

利用会員参加者　　鈴木ますみ　様

１１月１０日（日）、午後３時から雨という予報に、空を気にしながらの旅である。
福祉バスにて８時半ごろ出発。９時半には、目的地の葛西臨海公園に到着。
初めて観覧車に乗ることになった。
ゆっくりと１１１メートルの高さまで上ってゆく。ディズニーシーの建物や、
渡ってきたレインボーブリッジなどが見える。
大島や富士山まで見える日もあると放送が入る。
私たちが乗ってきたバスの赤と白が、小さく見える。まるで小人の国の様に、
豆粒ほどの人も見える。面白い。車椅子では観覧車には乗れないと
思っていたので、とても嬉しい。感謝！

とても風が強かったので、早めに食事をするホテルへと向かう。
ロビーで待っていると、教会で結婚式が始まり、
牧師さんの声がカーテン越しに聞こえてくる。
また七五三の着物を着た可愛らしい女の子も見ることができた。
食堂へと移動すると、和、洋、中華のおかずで、野菜の煮物、ハンバーグ、
エビチリソース、等々、どれもおいしい。ご馳走様。
ゆっくり食事をした後はいよいよ水族園へ。
水族園は、沢山の人でにぎわい、なかなか車椅子では、見えない。
まぐろの水槽は大きいので、遠くからでも良く見える。

まぐろは、背びれを方向転換する瞬間、
さっと畳むと教えて貰ったので、気を付けて見ていると、その通りだった。
その他の水槽も、北の海、南の海、あまもの中を小さな魚が泳ぐ様子や
色とりどりの魚、ウツボや、烏賊や、ヒラメの泳ぐ様子はとても面白い。
水族園の売店にて、まぐろやペンギン、タツノオトシゴ、
亀などの絵葉書と木彫りの亀の置物を買う。
帰りの車中は懐かしい歌の合唱となり、楽しい。
雨も降らず夕方には薄日もさして、
私たちの旅を祝福しているように感じて嬉しかった。
ボランティアの皆様、楽しい１日をありがとうございました。

交通安全講習会開催

恒例の交通安全講習会を、１０月１３日（日）の月例会に先駆けて１３時より開催されました。
今回は、昨年の早川婦警さんに続いて、昨今、事件で全国的に話題となっている三鷹警察署から
古村婦警さんが来所されて講演を頂きました。
主たるテーマはシートベルト装着の重要性でＤＶＤを視聴して出席者全員で再認識を致しました
　その後、例年には稀なフリートーキング、活発な質疑応答となり、１時間の予定が瞬く間に過ぎ、
古村婦警のシナリオ通りとはいかず、アドリブで対応する事態となりお疲れ様でした。
また、違った意味で有意義な会合になったと思います。　古村婦警さん有り難うございました！

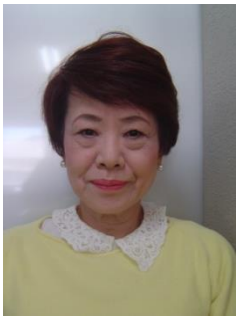
新人運転ボランティア紹介

田島　正和さん

１０月よりドライバーとして活動しております。
送迎経験は、老人ホームとデイサービスで４年間経験がありますが、
こちらのご利用者の皆さん方しっかりしていらっしゃるので、
いろいろ教わりながら気持ちよく運行させてもらっております。
　自身、三鷹市内の深大寺・野崎に６５年間在住しております。
その間３５年間は、医療機器の修理所も営業しておりました。
長期間住んでいながらも、無案内の地域があり、その都度発見です。
これからも引き続き無事故をめざします。

事務新スタッフ紹介

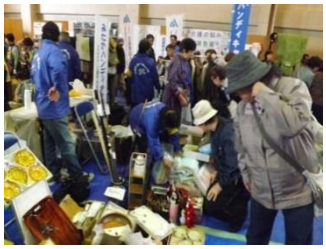
経理・総務　　田中　恵美子さん



はじめまして田中です。
皆さんに教えて頂きながら、経理・総務・窓口業務その他を
一生懸命頑張って参ります。
よろしくご指導のほどお願い致します。

第３５回　福祉バザーへのご協力有難うございました！

１１月３日（日）、第３５回福祉バザーが場所を変えて、南浦小学校で開かれました。
朝８時頃から会場の体育館へ荷物を運び入れて、準備を開始。
今年は会場が狭くなりましたが、いろいろ工夫しながら、皆様のご協力で集められた食器や花瓶などの陶器類、バック・衣料などの日用品や洋品類等々が足の踏み場もないくらいならべられました。
そして１０時の開店とともにぞくぞくとお客さんがやって来てくれました。今年も例年どおり、
＊冷やかすだけで何も買わない人やいったり来たり何回も探りに来る人。
＊安くしてあるのにさらに値切ろうとする人。
＊ちゃんとカート持ってきて大きな品物を買って行ってくれた人。などで賑いました。
また、何人か利用者さんもおいでくださり、沢山の皆さんのおかげ様でほとんど完売に近い状態で終了することができました。



最後になりましたが、バザー用品を提供していただいた皆様に心から御礼申し上げます。
また、バザー開催に向けて準備、販売、片づけなどご協力いただいた皆さん大変ありがとうございました。
なお、今回のバザーでの売り上げは約５４，０００円になりました。ここに謹んでご報告申し上げ、皆様方のご協力に改めて感謝いたします。有り難うございました。　　（広報交流部　坂本）

運転ボランティア募集中　あなたのちからが必要です！！

私達は,福祉車両「あおぞらA～H号」の8台を使用して、障がいや高齢のために移動が困難な方の外出をお手伝いしています。この「あおぞら号」を運転して下さる方を募集しています。

運行利用料金改定の実施時期が決まりました！

以前よりご案内をしておりました利用料金改訂を**平成２６年１月１日より実施**することになりました。

市内一律料金を３００円から５００円に。市外距離料金は、１キロ７０円から１００円となります。
料金支払い方法は、当面、従来のとおり運行毎に現金でお支払い願います。
その他のキャンセル、待機、時間外等の付帯する料金および料金の月次集金方法につきましては
来年度４月以降実施に向けて慎重に検討をしております。
具体的になりましたら改めてお知らせいたします。
ご理解とご協力をお願い致します。

年末年始の予約受付について

年末年始における事務所のお休みは、１２月２９日（日）より１月５日（日）迄の８日間です。
その間は、ご要望があれば車両運行は年中無休で行います。
年末年始の予約は、**１２月９日（月）～１２月２５日（水）迄**とさせて頂きます。
１２月２９日（日）～1月８日（水）迄のご利用予約は**１２月２５日**を待たず早めにご予約下さい。
従いまして、この間の運行計画を１２月２８日（土）迄に作成し確定致します。
なお、この期間中はドライバーの不足が予想されますので、承けたまれない場合もございます。
その際は、ご容赦をお願いいたします。また、不慮の緊急連絡は、お手持ちの緊急連絡カードのご活用をお願い致します。　運行管理責任者　望月副理事長　080-1102-7281

箱根山北町福祉協議会より研修のためハンディキャブ訪問

さる１１月２２日（金）遠路、箱根山北町より３２名の皆さんが、当ハンディキャブの活動研修に来訪されました。三鷹市公会堂さんさん館会議室において活動を紹介するプレゼンテーション、質疑応答および福祉車両乗車説明が、和やかに行われました。

今後の予定
１２月２２日（日）１０時より月例会　　１３時１５分より忘年会（来賓・正会員）
１２月２９日（日）～1月５日（日）まで事務所お休み　　運行は年中無休

みたかハンディキャブ・スローガン

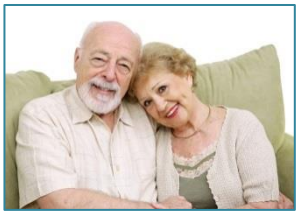
真心と笑顔で走る「あおぞら号」

ちょこ旅紀行

曼珠沙華の里「巾着田」を訪れて　2013/9/25　参加者　松井　京子さん

「巾着田」は以前から新聞、テレビで紹介され、私にとって是非訪れたい場所のひとつでした。曼珠沙華（彼岸花）の群生地として有名です。出発日は、生憎の曇り空でしたが、参加者全員、元気に２台のキャブの車に分乗して出発しました。私は期待で胸がわくわくしていました。
無事に到着後、木々に囲まれた小道を車椅子に乗って進みました。すると、間もなく一面真紅に染まった「彼岸花」が、まるで赤い絨毯を敷詰めたかのように咲いていました。
私は、なにか「おとぎの国」に行ったような気分に浸り、自然の美しさは本当に素晴らしいと思います。彼岸花の見学が、終了すると、イベント広場があり、沢山のテントが並び、様々のお土産や食べ物を販売していました。私は焼き栗とハンカチを買い、地元の牧場で作ったアイスクリームを食べました。勿論、とても美味しかったです。昼食はテント内でキャブが用意した仕出し弁当を参加者の皆様とおしゃべりをしながらいただきました。これもまた、楽しみのひとつです。
　その後、駐車場脇の土手よりコスモスの畑を見ましたが、大方見頃を過ぎていました。
日常、室内にいることが多い私にとって、参加者の皆さんとおしゃべりをしたり、自然の豊かさに触れることは、大変良い「心のリハビリ」になったと思います。本当に楽しい一日でした。
　ちょこ旅を企画した皆様、ボランティアの皆様、お世話になりました。　感謝申し上げます。

ハンディジョーク



きみまろ新辞典

本来語		新語
ローマは一日にしてならず	・・・・・・・	老婆は一日にしてならず
無い袖は振れぬ	・・・・・・・	無い胸は振れぬ
ベルサイユのばら	・・・・・・・	エルサイズの腹（ばら）
こぶとり爺さん	・・・・・・・	小太り爺さん
天災は忘れた頃にやってくる	・・・・・・・	本妻は忘れた頃にやってくる
向田邦子	・・・・・・・	無効だ！邦子（ある夫婦の会話）
夜も更けて参りました	・・・・・・・	余も老けて参りました
当たって砕けろ	・・・・・・・	当たってくじけろ
鶴の恩返し	・・・・・・・	妻の怨返し
キジも鳴かずば撃たれるまいに	・・・・・・・	記事も書かずば撃たれるまいに

編集後記

平成２５年秋季号をお送りします。
この交流誌は、ハンディキャブの活動を通じて、
年間４回発行する相互交流の場です。

日帰り交流会の朝、集合場所に自転車で向かうとき
人見街道を疾走するキャブの車を数台見かけた。
参加する利用者さん宅に迎えに行く仲間達だ！
その真剣な姿に感動し目頭が熱くなった。
２年半の編集担当も最終となります。ご愛読感謝します。
0

発　行

ＮＰＯ法人**みたかハンディキャブ**

〒181-0012　三鷹市上連雀８－３－１０

みたかボランティアセンター２階
ＴＥＬ　０４２２－４１－０１８５
ＦＡＸ　０４２２－４１－０２７４
Ｅ－mail :m-cab@parkcity.ne.jp

ホームページ ： みたかハンディキャブ

名刺・はがき・封筒・
チラシ等の印刷
（データ持込可）
印章・各種ゴム印
ラミネート加工等
全てがスピード対応!!
とにかく便利なお店です。
是非一度ご来店ください。
http://seibundo-n.com

文具・事務用品
誠文堂

TEL：042－422－9447
西東京市谷戸町2-9-3